

2026 年 1 月 27 日

報道関係各位



株式会社シーディーアイ  
代表取締役社長 濱岡 邦雅

**【介護×AI】SOIN の帳票作成 AI が第 1～5 表まで完全対応**  
新機能の音声入力対応から課題抽出 AI も加え、ケアプラン作成の一気通貫を実現

株式会社シーディーアイ（以下「CDI」）は、AI を活用したケアマネジメント支援ツール「SOIN」のバージョンアップを実施し、新たに第 3 表（週間サービス計画表）および第 5 表（居宅介護支援経過）の帳票作成機能を追加しました。これにより、既に提供している第 1 表・第 2 表・第 4 表と合わせ、SOIN 上で第 1～5 表までの帳票作成が可能となり、ケアプラン作成に必要な主要帳票を一気通貫で作成できる環境を実現しました。

さらに今回のアップデートでは、各種会議・委員会の議事録が作成できる機能、入力された情報をもとに AI が課題を提案する機能等を新たに追加しました。これにより、インテークから課題整理、ケアプラン作成までの一連の業務を AI が支援し、ケアマネジャーは確認・微修正を行う監督的な立場になることで、利用者との対話や多職種連携といったより本質的な業務に多くの時間を割くことが可能になります。

## 《新機能の概要》

### 1. 第 3 表（週間サービス計画書）作成機能

#### **【サービスプランと連動し、週間計画表を自動作成】**

SOIN 上で作成したサービスプランをもとに、第 3 表（週間サービス計画表）を自動で作成します。サービス内容や提供頻度等が連動して反映されるため、従来必要だった転記や再入力の手間を削減できます。自動作成された週間サービス計画表はその場で修正が可能で、また PDF として出力・印刷することもできます。

\* サービス画面でサービスプランを確定

サービスプランを作成

※ 回数を含めて予測します（福祉用具貸与を除く）

☐ 全てのサービスを削除対象として選択

☐ 117211  
生活援助2

2/週

☐ 142111  
訪問リハビリ1

1/月

☐ 152341  
通所介護131

2/週

☐ 171007  
手すり貸与

30/月

\* 確定したサービスが帳票作成時に自動反映

第3表

週間サービス計画表

作成年月日 2026/01/07

利用者名 テスト 事例

	月	火	水	木	金	土	日	主な日常生活上の活動
深夜	0:00							
	2:00							
	4:00							
早朝	6:00							起床
	8:00							朝食 散歩
午前	10:00	通所介護			通所介護			時々外出
	12:00							
午後	14:00							
	16:00							テレビや本を読む
	18:00							
夜間	20:00			娘と食事			娘と食事	夕食
	22:00							入浴 就寝
深夜	24:00							

週単位以外のサービス

訪問リハビリ（月1回）、手すり貸与（月30回）

2. 第 5 表（居宅介護支援経過）作成機能

【音声データをアップロードするだけ、簡単自動作成】

毎月の訪問時に利用者との会話を録音し、その音声データを SOIN 上にアップロードするだけで、第 5 表（居宅介護支援経過）を自動で作成できます。記録内容は、「概要」「利用者や家族の意向」「満足度」「短期目標の達成度」「計画の変更の必要」などの内容を詳細に要約します。

また、作成された経過記録は履歴として SOIN 上に蓄積され、過去の記録をいつでも確認することが可能です。

\* 文字起こしデータから居宅介護支援経過を作成

第 5 表

居宅介護支援経過

作成年月日 2026/1/20

利用者名 テスト 事例 様

居宅サービス計画作成者氏名 システム 管理者

年月日 時間	項目	内容
2026年01月20日 10時00分	モニタリング	<p>【ヒアリング概要】： 本日はケアマネジャー稲葉がテスト事例さん宅を訪問し、朝食の内容（ご飯、お茶碗、味噌汁、卵焼き）について軽く会話を交わした後、主に杖の状態や利用状況、さらに浴室工事に関する点検を実施した。杖の下部のゴムが擦り減っていることや穴が開きかけている状況を確認し、その要因として腰の痛みが影響している可能性が示唆された。また、利用者は一人で歩く際に時折よるけるなど歩行に不安を感じており、そのためリハビリ専門職の介入によるアドバイス希望される旨を確認した。</p> <p>【利用者やその家族の意向】： 利用者は杖の状態改善と、安全な歩行のためのリハビリ専門職の訪問を希望しており、福祉用具業者による杖の交換も了承されている。</p> <p>【満足度】： 概ね満足。利用者は訪問時の対応や提案に対して感謝の意を示している。</p> <p>【短期目標の達成度】： 一部達成。杖の状態確認とリハビリ介入の提案が行われたが、歩行に対する不安は依然として残っている。</p> <p>【サービス提供事業者との調整内容】： 杖の劣化状況を福祉用具業者に確認し、必要に応じた交換対応を検討。また、利用者の歩行不安に対応するため、リハビリ専門職によるアドバイス・評価の実施について、今後の電話連絡等で調整する予定。</p> <p>【居宅サービス計画の変更の必要性】： 基本的なサービス提供計画に大幅な変更は不要と判断するが、杖の修理交換およびリハビリ介入など、細部のサービス調整を行う必要があるとの判断。</p>

身体機能・起居動作

必須

寝返り

くわしく

できる

つかまれば可

できない

必須

起き上がり

くわしく

できる

つかまれば可

できない

必須

座位保持

くわしく

できる

自分で支えれば可

支えが必要

できない

必須

立ち上がり

くわしく

できる

つかまれば可

できない

## 4. AI による課題提案機能

### 【アセスメント情報をもとに、個別性の高い課題（ニーズ）を提案】

SOIN に入力されたアセスメント情報をもとに、匿名加工された約 47 万件の要介護認定項目のデータに基づく状態予測 AI と適切なケアマネジメント手法を組み合わせた、課題提案機能です。

課題整理を AI が補助することで、個別性の高い課題（ニーズ）の発見や見落とし防止など、検討の幅を広げることが可能です。

### \* 利用者の状況に合わせた課題を提案

The image displays two screenshots of a web application interface for task proposal. The top screenshot shows a loading state where a blue modal box with a cartoon character and the text 'AIが課題を作成しています...' (AI is creating tasks...) is overlaid on the '課題設定' (Task Setting) page. The bottom screenshot shows the completed state where three tasks are listed under '解決すべき課題（ニーズ）' (Tasks to be solved (Needs)).

**Top Screenshot (Loading State):**

- Navigation bar: 基本生活, 身体精神, 分析, 課題整理, 帳票.
- Tab bar: 課題設定, サービスプラン作成, サービスプラン比較.
- Section: 課題設定.
- Modal box: AIが課題を作成しています... (AI is creating tasks...).
- Text: 作成中です。通常3分程度で作成完了します。 (Creating. Usually completed within 3 minutes).
- Buttons: 保存して前に戻る, 保存して次に進む.

**Bottom Screenshot (Completed State):**

- Navigation bar: 基本生活, 身体精神, 分析, 課題整理, 帳票.
- Tab bar: 課題設定, サービスプラン作成, サービスプラン比較.
- Section: 課題設定.
- Tasks:

  - 解決すべき課題（ニーズ）1: 妻の介護負担を軽減し外出継続
  - 解決すべき課題（ニーズ）2: 移動の安全を高め転倒を予防
  - 解決すべき課題（ニーズ）3: 排泄の自立を維持し失禁を軽減


## 5. 事業所向け議事録作成機能

### 【事業所向けの議事録、各種会議・委員会向け議事録の作成が可能】

居宅介護支援事業所に求められる各種会議・委員会の議事録が SOIN 上で作成できるようになりました。

AI による音声認識と要約機能で、感染症予防委員会、虐待防止委員会、リスクマネジメント委員会（事故防止委員会）、特定事業所加算要件の会議などの議事録を、それぞれの必要要件を踏まえた形で作成することができます。

	開催場所	開催時間



文字起こしデータからAIで帳票を作成または、  
以前作成した帳票を元に作成できます

種別を選択してください

- 感染症予防委員会
- 虐待防止及び身体拘束適正化委員会
- 生産性向上委員会
- リスクマネジメント委員会（事故防止委員会）

## 《業務効率化と質の向上を両立》

今回のバージョンアップによりアセスメントや課題整理、帳票作成の効率化を実現しました。これにより、ケアマネジャーはアセスメントや帳票作成に費やす時間を削減し、利用者との対話や多職種連携といった本質的な業務に集中できる環境が整います。

株式会社シーディーアイは、今後も AI 技術を活用し、ケアマネジメントの質を一層高めるために、機能の拡充に努めてまいります。

## 《会社概要》

会社名：株式会社シーディーアイ（CDI）

中立性・独立性を備えた立場で介護業界全体を巻き込み、「介護×AI」をキーワードとしたオープンイノベーションを起こし、社会課題解決に挑戦することを目的として、2017 年に産業革新機構、セントケア・ホールディング株式会社等により会社設立。2018 年に、自立支援型 AI ケアプランシステムを国内で初めて商用化。

HP：<https://www.cd-inc.co.jp/>

AI ケアプラン SOIN(そわん)：<https://soin.tech/>

## 《お問い合わせ先》

〒104-0031

東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14 階

## 【CDI サービスデスク】

電話：050-3645-3053

E-mail：info@cd-inc.co.jp

## 【お電話受付時間】

受付時間：24 時間 365 日

※一部の時間帯を除き自動応答にてご用件とご連絡先をお伺いし、内容確認でき次第、当社よりご連絡致します。